

●[職務能力試験]例題

〔No 1〕 次のア～エのうちには、その地方公共団体の住民の直接選挙で選ばれる職が二つある。それらはどれか。

- ア. 市町村長
- イ. 都道府県議会議員
- ウ. 市町村教育委員会の教育長
- エ. 都道府県の副知事

- 1. ア, イ
- 2. ア, ウ
- 3. イ, エ
- 4. ウ, エ

〔No 2〕 地方公共団体の財源は、地方公共団体が自主的に徴収できる財源である自主財源と、国などから受け取る財源である依存財源とに分けられる。地方公共団体の財源のうち、地方交付税交付金と地方税はそれぞれ、自主財源と依存財源のいずれに該当するか。

- | | 地方交付税交付金 | 地方税 |
|----|----------|------|
| 1. | 自主財源 | 自主財源 |
| 2. | 自主財源 | 依存財源 |
| 3. | 依存財源 | 自主財源 |
| 4. | 依存財源 | 依存財源 |

〔No 3〕 2021年にイスラム主義組織タリバーンが実権を掌握した国はどこか。

- 1. アフガニスタン
- 2. キューバ
- 3. フィリピン
- 4. ミャンマー

〔No 4〕 日本の高齢化の状況に関する次の文中のア, イに入るものがいずれも妥当なのはどれか。

- ・総人口に占める65歳以上人口の割合は、2023年現在、約 %である。
- ・65歳以上人口を男女別に見ると、 の方が多い。

- | | ア | イ |
|----|----|----|
| 1. | 29 | 男性 |
| 2. | 29 | 女性 |
| 3. | 59 | 男性 |
| 4. | 59 | 女性 |

〔No. 5〕 次の文から分かることとして最も妥当なのはどれか。

2023年の当施設の利用者数は2374人と、前年と比較すると約2.5倍に増加した。2023年の利用者数のうち利用回数2回目以上のリピーターは59.2%を占める。この割合は前年が60.2%であったのと比べてほとんど変わらなかったが、リピーター数は利用者数の増加に伴い大きく増加し、2023年は1405人となっている。

1. 2023年において、リピーター数は初めて利用した者の数の約2.5倍である。
2. 初めて利用した者の数は、2023年には1000人を超えている。
3. 2023年の利用者数に占めるリピーターの割合は、前年に比べて大きく上昇し、59.2%になった。
4. 2023年の対前年増加数については、リピーターの増加数の方が初めて利用した者の増加数よりも多い。

〔No. 6〕 次の文で述べられていることとして最も妥当なのはどれか。

I had five meetings today, and I'm completely worn out. I'm taking the day off tomorrow, but that won't be enough to get my energy back.

1. 明日休暇を取るので、今日一日の疲れは十分取れるだろう。
2. 明日休暇を取るが、それだけでは今日一日の疲れは取れないだろう。
3. 明日休暇を取って今日一日の疲れを取りたいが、忙しくて休暇どころではない。
4. 今日はさほど疲れなかったなので、明日は休暇を取るのをやめて出勤するつもりだ。

〔No. 7〕 A～Eの5人は互いに年齢が異なっている。この5人の年齢について次のことが分かっているとき、正しく言えるのはどれか。

- ・ Aよりも年齢が高く、Eよりも年齢が低い人は2人である。
- ・ Bよりも年齢が低い人がいる。
- ・ Dよりも年齢が高い人は1人である。

1. AはBよりも年齢が高い。
2. BはCよりも年齢が高い。
3. CはDよりも年齢が高い。
4. DはEよりも年齢が高い。

〔No. 8〕 ある商品を定価の20%引きで販売したが売れなかったため、値引き後の価格からさらに30%値引きして販売したところ、売れたという。定価の何%引きで売れたか。

1. 44 %
2. 46 %
3. 48 %
4. 50 %

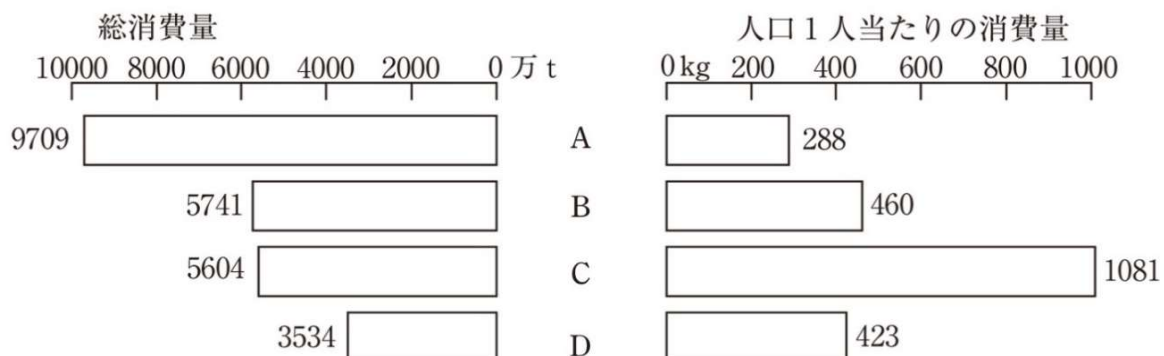
〔No. 9〕 表は、日本のある年における A ～ D の4か国との貿易額を示したものである。この表に関する次の文中のア、イに入るものがいずれも妥当なのはどれか。

	輸出額（億円）	輸入額（億円）
A	18 502	23 246
B	14 872	29 012
C	129 282	68 148
D	16 556	49 769

- ・ A ～ D の4か国への輸出額の合計は、20兆円を 。
- ・ A ～ D の4か国のうちで、日本が貿易黒字となっている国は である。

- | ア | イ |
|-----------|-----|
| 1. 超えている | 1か国 |
| 2. 超えている | 3か国 |
| 3. 下回っている | 1か国 |
| 4. 下回っている | 3か国 |

〔No. 10〕 図は、A ～ D の4か国について、ある年の粗鋼の総消費量と人口1人当たりの消費量を示したものである。4か国のうちで人口が最も少ない国はどれか。



1. A
2. B
3. C
4. D

問題番号	正答
No.1	1
No.2	3
No.3	1
No.4	2
No.5	4

問題番号	正答
No.6	2
No.7	2
No.8	1
No.9	3
No.10	3